

かしの木

川越市立教育センター

TEL 235-7591

FAX 230-1023

e-mail kyoikucenter@city.kawagoe.saitama.jp

初任者研修 第5回機関研修 6/26(水)

2つのテーマで講義・演習が行われました。

「**ストレスマネジメント**」では、教育センター分室リベラーの臨床心理士から、メンタルヘルスに関する現状の話やストレスや、自己理解とセルフケアについての講義がありました。

「気分はその時の考えに影響を受ける」をキーワードに、初任者一人一人がストレスとの向き合い方や軽減の方法について理解することができました。



「**人権教育**」では、地域教育支援課の講師から、学校における人権教育や人権教育を推進する上での留意点について講義がありました。初任者の感想からも、「児童の人権感覚を高めていけるように尽力していきたい」など、明日からの人権教育に生かそうという姿が見られました。

初任者研修 第6回機関研修 7/23(火)

博物館と美術館で行われた「**博学連携**」では、講義の後、指導主事の説明を聞きながら見学し、川越市の歴史にふれ、郷土川越に対する理解を深めることができました。



「**生徒指導・教育相談初級研修③**」では、学校カウンセリング概論と「ソーシャルスキル概論」について学びました。講義と演習を通して、教師と児童生徒との日常的な信頼関係づくりの重要性について理解することができました。



学年経営研修会 5/22(水) 7/26(金)

組織的・機能的な学年経営が行われるように、学年主任等の職務遂行に専門的知識・技能の習得を図ることを目的としています。主な対象者は、学年主任1、2年目の教諭ですが、希望があれば3年目以降の教諭も参加することができます。



5月22日(水)第1回では、「学校における学年主任の役割」というテーマで、川越市立教育センター講師の猪鼻幸正先生から、学年主任としての業務の大切なポイントや法的根拠を持って仕事をする事の重要性を学ぶことができました。7月26日(金)第2回では、「保護者の相談、課題・問題への対応」というテーマで市進ホールディングスの講師からご講義いただき、具体的な事例をもとに保護者対応力を強化するためのポイント等について考えることができました。

保護者と共に考える情報モラル研修会 6/12(水), 14(金)

6月12日(水)と14日(金)に「保護者と共に考える情報モラル研修会」が行われました。各学校の保護者も参加して、情報モラルに関する今日的な課題解決に向けて共通理解を図ることができました。



「ネット犯罪に巻き込まれないために」というテーマで埼玉県川越警察署の講師にご講義をいただき、その後教員と保護者でのグループ協議を行いました。

参加者からは、「教員と保護者が直接話をする事ができた。」「学校では話せないような内容・家庭での生の声を聞くことができ大変良かった。」など、普段の懇談会や面談では話せないようなことも話すことができました。



研修は、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業力を高めるチャンスです。積極的にご参加ください。